

■正同化学工業(株)赤穂工場

(赤穂市中広 1576 番地)



当社は昭和 22 年に設立された会社で、無機化学工業薬品のメーカーとして高品質高機能な製品を開発・製造してまいりました。

創業時より生産の柱となっている酸化亜鉛は主に自動車のタイヤなどゴムの加硫促進助剤として、炭酸亜鉛は主に飼料用のミネラル剤として用いられ、ともに長い歴史の納入実績があります。酸化ニッケルや硫酸ニッケルはフェライト原料（電子部品材料）やメッキ用薬剤などの原料として、酸化コバルトやリチウムコバルトは、携帯電話やノートパソコン用のリチウムイオン電池の正極材料として用いられ、それぞれの業界で高い品質の評価を受けております。

私たちは、環境基本理念としまして「地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動する。」ことを掲げ、県・市との環境保全協定を締結し、工場周辺の清掃活動の実施、産業廃棄物の削減、エネルギー使用量の削減などを目標に日々取り組んでおります。

環境保全に関する環境方針

基本理念 正同化学工業株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動する。
活動方針 正同化学工業株式会社は、環境に関する基本理念に従い、亜鉛、ニッケル、コバルト化合物等の製造販売を中心とした事業活動において、環境への影響を少なくする事が重要な課題であることを認識し、以下の活動を行う。
1. 環境関連の法規および受け入れを決めたその他の要求事項を遵守する。
2. 事業活動に伴う環境への影響を捉え、継続的な改善及び汚染の予防に努める。
3. 自然環境の豊かな赤穂に立地することをふまえ、地域の環境への配慮を行う。
4. 環境管理の重点項目として、以下の内容に取り組む。 4.1 電気及び燃料の省エネルギーの推進。 4.2 有害化学物質の適正な管理を行い、排出量の削減を推進する。 4.3 環境に配慮した製造法の開発、製品の開発を行う。 4.4 排水量の削減と適正な排出水の品質の管理を行う。 4.5 廃棄物の発生量の削減を推進し、再資源化の検討を行う。 4.6 適正な燃料管理を行い、大気汚染物質の適正管理を行う。 有害粉塵の排出を適正管理し、排出量の削減に努める。
5. この方針の達成のため環境目標を設定し、管理計画を立て実施し、見直しを行い、全従業員が達成に向けて努力する。
6. この環境方針は全従業員に周知するとともに、一般の人にも要求があれば開示する。